



AI応用実践研修

# テーマ別 課題解決型PBL

企業を巡る社会情勢が日々めまぐるしく変化中、あらゆる産業において、デジタルトランスフォーメーション(DX: Digital Transformation)の実現が至上命題になっています。今後の企業の競争力の源泉は、デジタル(データ)による繋がり(ネットワーク化)であり、自社の製品・サービスに閉じることなく、他社・他業界・人・物とのネットワークの構築により「連携の経済性」を生かした相乗効果を生み、新たな付加価値を創出していくことが求められています。本講座は、経営戦略とデータ分析の両面からDXを実践する、課題解決型プログラムです。異業種チームでリアルな課題に取り組みながら、事業整理から機械学習・経営提案まで一気通貫で体験します。成果は自社のDXプロジェクト案として持ち帰り、現場ですぐに活かします。

## 募集要項

募集期間

2026.8.1日(土)~9.30日(水)

受講期間

2026.  
10.2日(金)、9日(金)、16日(金)、23日(金)、30日(金)  
11.6日(金)、13日(金)、20日(金)

受講料

全8回 100,000円

受講形式

ブレンド型学習

受講回によって、Zoomによるオンライン・リアルタイム講義と対面による集合研修を使い分けて実施します。



オンライン授業

知識のインプットと  
グループワーク



集合研修

グループディスカッションや  
プレゼンテーション、成果発表

受講資格

- ・神戸大学「DX応用講座」を修了していること
- ・または、「DX応用講座」レベルの知識を有していること

受講場所

リアルタイム オンライン受講(Zoom)  
KOBЕ Co CREATION CENTER(集合研修)

定員

10名程度(※最小催行人数:4名)

修了認定基準

- ・すべてのPBL課程での課題提出と担当メンターによる総合評価
- ・講座を修了した方には、修了証を授与します(オープンバッジ(電子証明書)を発行)

## 本講座の特徴

修了すると、ITSSレベル3~4 相当のスキルが身に付きます。

- 1 リアルなビジネスケースで  
やり方を学びます! 実際のビジネスケースに沿ったワークショップ形式で、DXプロジェクトの企画から分析・構築まで、一連の流れを学びます。
- 2 自社への  
提案につながります! 最終回では、ご自身が抱える実課題に対してDXプロジェクトの企画にチャレンジし、自社への提案につながります。
- 3 会社を超えた  
ネットワーキング! 同じ志を持つ様々な業種のメンバーとのワークを通して、会社を超えた人脈・ネットワークを形成できます。



## ④ テーマ別課題解決型PBL

### 主な学習内容

\*第1回、第8回は原則「集合研修」になります。

#### 第1回 集合研修

2026.10.2 金 13:00-18:00

### ビジネスアナリティクスとデータ徴求内容の検討

- 経営戦略を概観し、KPIを設定できる。KPIに対して影響を与える施策の仮説及び、それに向けたデータ活用のアプローチを言語化できる。
- モデリングを行う場合、解釈性と精度のトレードオフを考慮して統計・機械学習モデルの選択ができる。
- 分析に必要なデータの収集・前処理～分析までのプランを考えられる。

#### 第2回 ZOOM

2026.10.9 金 15:00-18:00

### データの理解と分析計画

- 基礎集計を通じてデータの全体像や質を確認することができる。

#### 第3回 ZOOM

2026.10.16 金 15:00-18:00

### 分析計画書の作成と共有

- データの性質や制約条件を踏まえて、分析アプローチを描くことができる。

#### 第4回 ZOOM

2026.10.23 金 15:00-18:00

### 分析とモデリング1

- 策定した分析アプローチを起点に、自ら試行錯誤してデータ分析を進めることができる。

#### 第5回 ZOOM

2026.10.30 金 15:00-18:00

### 分析とモデリング2

- 機械学習を用いたモデリングを実行できる。

#### 第6回 ZOOM

2026.11.6 金 15:00-18:00

### 分析とモデリング3

- 構造化データを統計的に分析し、仮説として整理、まとめることができる。

#### 第7回 ZOOM

2026.11.13 金 13:00-18:00

### 分析結果の発表

- 課題解決に向けたプレゼンテーションを実施することができる。

#### 第8回 集合研修

2026.11.20 金 13:00-18:00

### 自社に提案する分析プロジェクトの企画

- 自社のビジネスを改めて俯瞰し、解くべき課題を検討することができる。
- 自社の課題解決に向けて、分析プロジェクトを資料化し、自社のデータ活用を推進することができる。

### 講座カリキュラム

- PBLとして取り組むケーススタディでは、マーケティング分野、モノづくり・サービス分野、GX(グリーントランスフォーメーション)分野の3つのテーマから選択することができます。
- 単なるデータ分析技術の適用にとどまらず、ビジネスや経営の観点から、課題を発見・抽出し、解決策を導きます。



### 申込方法

以下のURLか右記のQRコードで  
申込フォームにアクセスし、  
お申込みください。

[https://www.cmds.kobe-u.ac.jp/events/2026/2026\\_dx\\_pbl/](https://www.cmds.kobe-u.ac.jp/events/2026/2026_dx_pbl/)



受講者の声はHPにて公開中

### こんな人におすすめ!

- 神戸大学「DX応用講座」修了、または同等レベルの知識を有し、習得したDXスキルを活かして他の受講生とともに様々な分野の課題解決に取り組みたい方
- 実践課題演習を通じてデータサイエンスを活用した課題解決を体感し、課題解決力を実践で使えるようにしたい方
- 講義形式ではなく、実際に手を動かしながらデータ分析の一連の流れを体感し、分析手法や知識を深めたい方

課題解決型PBLの講座を全て修了すると

数理・データサイエンス  
センターのDXエキスパート  
レベルのオープンバッジ(電子  
証明書)が授与されます!

印刷したり、ご自身の電子履  
歴書(CV)やメールやSNSに  
も貼り付けられます!

